

マウントアダプター FTZ II/FTZ 使用できるFマウントレンズについて

Jp

レンズ対応機能表

2

マウントアダプター FTZ II/FTZ に装着して Z マウント用カメラで使用できる NIKKOR F レンズと機能の早見表です。

使用できるレンズ

3

使用できるレンズの一覧です。それぞれのレンズの見分け方も記載しています。

NIKKOR F レンズ使用時のご注意

7

マウントアダプター FTZ II/FTZ に NIKKOR F レンズを装着して使用する際の制限や注意事項を記載しています。

レンズ対応機能表

レンズ		モード	フォーカスモード			撮影モード		測光モード ( /  /  *)
			AF (オート フォーカス)	フォーカス エイド	MF (マニュアル フォーカス)	AUTO  /P/S/ EFCT/SCN	A/M	
オートフォーカスレンズ	CPULレンズ	AF-Sレンズ (G/E/Dタイプ) 、 AF-Pレンズ (G/Eタイプ) 、 AF-Iレンズ (Dタイプ)	○	○	○	○	○	○
		AFレンズ (G/Dタイプ)	×	○	○	○	○	○
		G/E/Dタイプ以外のAFレンズ	×	×	○	○	○	○
マニュアルフォーカスレンズ	CPULレンズ	PC-E NIKKORシリーズ 、 PC NIKKOR 19mm f/4E ED	×	×	○	○	○	○
		PCマイクロ85mm f/2.8D	×	×	○	×	○※1	○
		AI-Pレンズ	×	×	○	○	○	○
非CPULレンズ		AI-S、AI、AI改造、 シリーズEレンズ	×	×	○	×	○	○※2

○：使用できます

×：使用できません

※1 撮影モードMでのみ使用可能。

※2 測光モードがハイライト重点測光の場合は、中央部重点測光になります。

使用できるレンズ

マウントアダプター FTZ II/FTZとの組み合わせで使用できるレンズは次の通りです。

- [AF-Sレンズ \(G/E/Dタイプ\)](#)、[AF-Pレンズ \(G/Eタイプ\)](#)、[AF-Iレンズ \(Dタイプ\)](#)
- [AFレンズ \(G/Dタイプ\)](#)
- [G/E/Dタイプ以外のAFレンズ](#)
- [PC-E NIKKORシリーズ](#)、[PC NIKKOR 19mm f/4E ED](#)
- [PCマイクロ85mm f/2.8D](#)
- [AI-Pレンズ](#)
- [AI-S、AI、AI改造、シリーズEレンズ](#)

使用できるレンズの見分け方

■ AF-Sレンズ (G/E/Dタイプ)、AF-Pレンズ (G/Eタイプ)、AF-Iレンズ (Dタイプ)

図はAF-S NIKKOR 50mm f/1.4Gの例です。



「AF-S」、「AF-P」、「AF-I」のいずれかが明示されています。

「G」、「E」、「D」のいずれかのレンズタイプが明示されています。

■ AFレンズ (G/Dタイプ)

図はAI AF Nikkor 50mm f/1.4Dの例です。



■ G/E/Dタイプ以外のAFレンズ

図はAI AF Nikkor 50mm f/1.4Sの例です。



■ PC-E NIKKORシリーズ、PC NIKKOR 19mm f/4E ED

- PC-E NIKKOR 24mm f/3.5D ED
- PC-E Micro NIKKOR 45mm f/2.8D ED
- PC-E Micro NIKKOR 85mm f/2.8D
- PC NIKKOR 19mm f/4E ED

■ PCマイクロ85mm f/2.8D

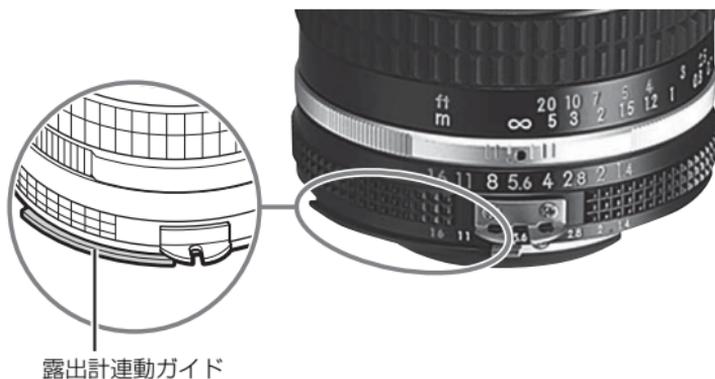
- PC Micro-Nikkor 85mm f/2.8D

■ AI-レンズ

- AI Nikkor 45mm f/2.8P
- AI Nikkor 500mm f/4P IF-ED
- AI Zoom-Nikkor 1200–1700mm f/5.6–8P IF-ED

■ AI-S、AI、AI改造、シリーズEレンズ

図はAI Nikkor 50mm f/1.4Sの例です。



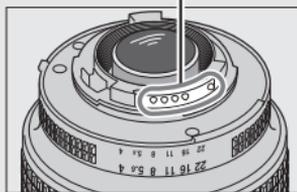
露出計連動ガイド

- 絞りリングに露出計連動ガイドがあるレンズです。
- CPU信号接点はありません。
- レンズ本体に「AF」の表記はありません。

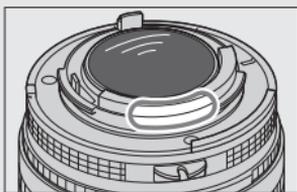
✓ CPUレンズと非CPUレンズについて

CPUレンズにはCPU信号接点があります。

CPU信号接点



CPUレンズ



非CPUレンズ

非CPUレンズ装着時には、カメラのセットアップメニュー [レンズ情報手動設定] でレンズの焦点距離や開放絞り値を設定してください。

NIKKOR Fレンズ使用時のご注意

マウントアダプターFTZ II/FTZにNIKKOR Fレンズを装着して使用する際の制限と注意事項を記載しています。カメラ・マウントアダプターの説明書および本書の「[レンズ対応機能表](#)」とあわせてご覧ください。

NIKKOR Fレンズ共通の制限及び注意事項

- 絞りリングのあるCPUレンズは、最小絞り（最大F値）にしてからマウントアダプターに取り付けてください。
- DXフォーマット用レンズ装着時には、撮像範囲は「DX」に固定となります。また、セットアップメニュー「**イメージダストオフデータ取得**」は使用できません。
- Z 6にDXフォーマット用レンズを装着した場合、動画撮影メニュー「**画像サイズ/フレームレート**」で1920×1080 120p、1920×1080 100pまたは1920×1080スローを選ぶと、次のように設定を変更して撮影します。

- 1920×1080 120p	→ 1920×1080 60p
- 1920×1080 100p	→ 1920×1080 50p
- 1920×1080 30p 4倍スロー	→ 1920×1080 30p
- 1920×1080 25p 4倍スロー	→ 1920×1080 25p
- 1920×1080 24p 5倍スロー	→ 1920×1080 24p

- カメラのカスタムメニュー [カスタムボタンの機能] または [カスタムボタンの機能 (撮影)] の [レンズのFnボタン] で機能を割り当てられるボタンは、レンズのフォーカス作動ボタンになります。フォーカス作動設定スイッチがあるレンズでは、フォーカス作動設定スイッチで「AF-L」を選んだ場合にのみ、フォーカス作動ボタンの機能をカメラで割り当てられます。
- カメラのカスタムメニュー [カスタムボタンの機能 (撮影)] または [カスタムボタンの機能] で割り当てた [フォーカス位置の登録] および [フォーカス位置の呼び出し] は無効になります。
- 静止画撮影メニュー [フォーカスシフト撮影] は、AF-SレンズまたはAF-Pレンズ装着時にお使いいただけます。ただし、[フォーカス位置の自動リセット] は無効になります。また、ピーキングスタック画像は記録できません。
- カスタムメニュー [フォーカス回転方向の変更] は無効になります。
- カスタムメニュー [フォーカスリングの角度設定] は無効になります。
- セットアップメニュー [フォーカス位置の記憶] は無効になります。
- 動画撮影メニュー [ヴェネットコントロール] は無効になります。
- 動画撮影メニュー [自動ゆがみ補正] は無効になります。
- 静止画撮影メニュー [自動ゆがみ補正] が [する] の場合、ゆがみを補正するために撮影画面で表示されている部分が記録されないことがあります。試し撮りをして、画像を再生して確認することをおすすめします。
- 静止画撮影メニューおよび動画撮影メニュー [オートキャプチャー] のキャプチャー条件「距離」は、NIKKOR Zレンズ装着時に使用できる機能です。NIKKOR Fレンズの場合は動作しないことがあります。
- 電源ON/OFF時や撮影時にレンズおよびマウントアダプターの動作音がします。
- お使いのレンズによっては、絞りの制御に時間がかかり、連続撮影速度が遅くなる場合があります。
- マウントアダプター FTZ を Z9 に装着して使用する場合、縦位置撮影用のグリップとの間隔が狭いため、縦位置撮影時にグリップが使いにくくなります。

- マウントアダプターFTZ使用時には、ワイヤレストランスミッターWT-7をカメラ三脚ネジ穴に取り付けて固定することができません。WT-7を付属のケースに入れて、ストラップや三脚に固定するなどしてお使いください。
- カスタムメニュー **[AF速度]** で設定した内容は、AF-レンズおよび下記レンズの装着時のみ有効になります。ただし、一部のレンズでは、設定を変更しても速度の変化が少ない場合があります。その他のレンズの場合、**[AF速度]** の設定に関わらずピント合わせの速度は常に高速となります。
 - AF-S Fisheye NIKKOR 8-15mm f/3.5-4.5E ED
 - AF-S DX NIKKOR 16-80mm f/2.8-4E ED VR
 - AF-S DX NIKKOR 18-55mm f/3.5-5.6G VR II
 - AF-S DX NIKKOR 18-140mm f/3.5-5.6G ED VR
 - AF-S DX NIKKOR 18-300mm f/3.5-6.3G ED VR
 - AF-S NIKKOR 20mm f/1.8G ED
 - AF-S NIKKOR 24mm f/1.8G ED
 - AF-S NIKKOR 24-70mm f/2.8E ED VR
 - AF-S NIKKOR 28mm f/1.4E ED
 - AF-S NIKKOR 35mm f/1.8G ED
 - AF-S DX NIKKOR 55-200mm f/4-5.6G ED VR II
 - AF-S NIKKOR 58mm f/1.4G
 - AF-S NIKKOR 70-200mm f/2.8E FL ED VR
 - AF-S NIKKOR 105mm f/1.4E ED
 - AF-S NIKKOR 120-300mm f/2.8E FL ED SR VR
 - AF-S NIKKOR 180-400mm f/4E TC1.4 FL ED VR
 - AF-S NIKKOR 200-500mm f/5.6E ED VR
 - AF-S NIKKOR 300mm f/4E PF ED VR
 - AF-S NIKKOR 400mm f/2.8E FL ED VR
 - AF-S NIKKOR 500mm f/4E FL ED VR
 - AF-S NIKKOR 500mm f/5.6E PF ED VR
 - AF-S NIKKOR 600mm f/4E FL ED VR

ヒント：カメラのボディー内手ブレ補正機能について

- 手ブレ補正機能（VR）が搭載されているレンズの装着時は、レンズのVRとボディーVRが協働し、三軸（Pitch, Yaw, Roll）の手ブレ補正が使用できます。この場合、レンズ側の手ブレ補正スイッチ（ON/OFF）が優先されます。
- 手ブレ補正機能が搭載されていないCPUレンズでは、ボディー内手ブレ補正機能を使用できます。
- 非CPUレンズでは、カメラのセットアップメニュー [レンズ情報手動設定] で焦点距離を設定することで、ボディー内手ブレ補正機能を使用できます。
- お使いのレンズによっては、カメラの手ブレ補正機能が有効のときに、画像周辺部に減光やケラレが生じたり、手ブレ補正の効果が十分に得られない場合があります。
- レンズのVRとボディーVRが連動して手ブレ補正を行うシンクロVRには対応していません。

レンズ別の制限及び注意事項

■ AF-Sレンズ (G/E/Dタイプ)、AF-PLレンズ (G/Eタイプ)、AF-Iレンズ (Dタイプ)

- 下記のレンズでは、撮影条件によりオートフォーカスのピント位置がずれることがあります。そのような場合は、再度ピント合わせを行うか、マニュアルフォーカスでピントを合わせて撮影してください。
 - AF-S DX NIKKOR 18-55mm f/3.5-5.6G VR II
 - AF-S DX VR Zoom-Nikkor 55-200mm f/4-5.6G IF-ED
 - AF-S DX NIKKOR 18-55mm f/3.5-5.6G VR
- お使いのレンズによっては、フォーカスイドおよびオートフォーカスのピント位置がずれる場合があります。必要に応じてAF微調節を行ってからお使いください。
- AF-PLレンズ装着時、ピント合わせを行った後にカメラの電源をOFFにして再びONにするとピント位置が変わることがあります。

■ G/E/Dタイプ以外のAFレンズ

- 静止画撮影メニュー [ヴィネットコントロール] は無効になります。
- 静止画撮影メニュー [自動ゆがみ補正] は無効になります。

■ PC-E NIKKORシリーズ、PC NIKKOR 19mm f/4E ED

- 静止画撮影メニュー [ヴィネットコントロール] は無効になります。
- 静止画撮影メニュー [自動ゆがみ補正] は無効になります。

■ PCマイクロ85mm F2.8D

- 撮影モード**M**でのみご使用いただけます。
- 撮影で使用する絞り値で露出を確認してから撮影してください。
- 静止画撮影メニュー [ヴィネットコントロール] は無効になります。
- 静止画撮影メニュー [自動ゆがみ補正] は無効になります。

■ AI-Pレンズ

- 静止画撮影メニュー [ヴィネットコントロール] は無効になります。
- 静止画撮影メニュー [自動ゆがみ補正] は無効になります。
- 下記のレンズでは適正露出が得られない場合があります。必要に応じて露出補正を行ってください。
 - AI Nikkor 500mm f/4P IF-ED
 - AI Zoom-Nikkor 1200-1700mm f/5.6-8P IF-ED

■ AI-S、AI、AI改造、シリーズEレンズ

- カメラのセットアップメニュー [レンズ情報手動設定] で使用するレンズを登録してください。
- 撮影モード**A**または**M**でご使用いただけます。
- 静止画撮影メニュー [ヴィネットコントロール] は無効になります。
- 静止画撮影メニュー [自動ゆがみ補正] は無効になります。
- 静止画撮影メニューと動画撮影メニューの [回折補正] は無効になります。

✓ AF-S/AF-Iテレコンバーター使用上のご注意

- AF-S/AF-Iテレコンバーターの使用可能なレンズは以下の通りです。
 - AF-S NIKKOR 70–200mm f/2.8E FL ED VR
 - AF-S NIKKOR 70–200mm f/2.8G ED VR II
 - AF-S VR Zoom-Nikkor 70–200mm f/2.8G IF-ED
 - AF-S NIKKOR 70–200mm f/4G ED VR
 - AF-S Zoom-Nikkor 80–200mm f/2.8D IF-ED ※1
 - AF-S NIKKOR 80–400mm f/4.5–5.6G ED VR
 - AF-S VR Micro-Nikkor 105mm f/2.8G IF-ED ※2
 - AF-S NIKKOR 120–300mm f/2.8E FL ED SR VR
 - AF-S NIKKOR 180–400mm f/4E TC1.4 FL ED VR
 - AF-S NIKKOR 200mm f/2G ED VR II
 - AF-S VR Nikkor 200mm f/2G IF-ED
 - AF-S NIKKOR 200–400mm f/4G ED VR II
 - AF-S VR Zoom-Nikkor 200–400mm f/4G IF-ED
 - AF-S NIKKOR 200–500mm f/5.6E ED VR
 - AF-S NIKKOR 300mm f/2.8G ED VR II
 - AF-S VR Nikkor 300mm f/2.8G IF-ED
 - AF-S Nikkor 300mm f/2.8D IF-ED II ※1
 - AF-S Nikkor 300mm f/2.8D IF-ED ※1
 - AF-I Nikkor 300mm f/2.8D IF-ED ※1
 - AF-S NIKKOR 300mm f/4E PF ED VR
 - AF-S Nikkor 300mm f/4D IF-ED ※1
 - AF-S NIKKOR 400mm f/2.8E FL ED VR
 - AF-S NIKKOR 400mm f/2.8G ED VR
 - AF-S Nikkor 400mm f/2.8D IF-ED II ※1
 - AF-S Nikkor 400mm f/2.8D IF-ED ※1
 - AF-I Nikkor 400mm f/2.8D IF-ED ※1
 - AF-S NIKKOR 500mm f/4E FL ED VR
 - AF-S NIKKOR 500mm f/4G ED VR
 - AF-S Nikkor 500mm f/4D IF-ED II ※1
 - AF-S Nikkor 500mm f/4D IF-ED ※1
 - AF-I Nikkor 500mm f/4D IF-ED ※1
 - AF-S NIKKOR 500mm f/5.6E PF ED VR
 - AF-S NIKKOR 600mm f/4E FL ED VR
 - AF-S NIKKOR 600mm f/4G ED VR
 - AF-S Nikkor 600mm f/4D IF-ED II ※1

- AF-S Nikkor 600mm f/4D IF-ED ※1
- AF-I Nikkor 600mm f/4D IF-ED ※1
- AF-S NIKKOR 800mm f/5.6E FL ED VR

※1 TC-14E IIIとの組み合わせでは使用できません。

※2 AF撮影はできません。

- レンズとテレコンバーターの組み合わせによってはピント合わせに時間がかかったり、コントラストの低い被写体や輝度値の低い被写体の撮影時にピントが合わないことがあります。
- AF-S TELECONVERTER TC800-1.25E EDは、AF-S NIKKOR 800mm f/5.6E FL ED VRの付属のみの取り扱いとなり、別売販売は行っておりません。

✓ Zマウントレンズ用のテレコンバーターについて

このマウントアダプターにZ TELECONVERTER TC-1.4x, Z TELECONVERTER TC-2.0xは使用できません。

✓ カメラのAF補助光を使用するときのご注意

撮影距離が短い場合、または、お使いのレンズによっては、AF補助光がレンズでさえぎられることがあります。

- AF補助光使用時は、レンズフードを取り外してください。

✓ カメラの内蔵フラッシュを使用するときのご注意 (Z 50)

内蔵フラッシュ撮影には、焦点距離が16mmから300mmまでのCPUレンズが使えます。

- 内蔵フラッシュで調光できる最短撮影距離は約0.6mです。
- 焦点距離16mmよりも広角側で使用すると、画像周辺部が暗く写る場合があります。
- フラッシュ撮影時は、レンズフードを取り外してください。
- お使いのレンズや撮影時の焦点距離と撮影距離によっては、画像に影が写り込むことがあります。

✔ 使用できないレンズおよびアクセサリ

このマウントアダプターに次のレンズおよびアクセサリは使用できません。無理に装着しようとする、マウントアダプターやレンズが破損する恐れがありますのでご注意ください。次のレンズ以外でも、個体の状態によっては装着できないことがあります。装着時にきつく感じる場合などは、無理に装着しないでください。

- AI改造をしていないレンズ（AI方式以前の連動爪を使用するタイプ）
- IX ニッコール
- AF テレコンバーター TC-16AS
- フォーカシングユニットAU-1 を必要とするレンズ（400mm f/4.5、600mm f/5.6、800mm f/8、1200mm f/11）
- フィッシュアイ（6mm f/5.6、7.5mm f/5.6、8mm f/8、OP10mm f/5.6）
- 2.1cm f/4
- K2 リング
- ED180-600mm f/8（製品No.174041～174180）
- ED360-1200mm f/11（製品No.174031～174127）
- 200-600mm f/9.5（製品No.280001～300490）
- F3AF 用（AF80mm f/2.8、AF ED200mm f/3.5、テレコンバーター TC-16S）
- PC28mm f/4（製品No.180900以前の製品）
- PC35mm f/2.8（製品No.851001～906200）
- 旧PC35mm f/3.5
- 旧レフレックス1000mm f/6.3
- NIKKOR-H Auto 2.8cm f/3.5（28mm f/3.5）（No.361999以前の製品）
- NIKKOR-S Auto 3.5cm f/2.8（35mm f/2.8）（No.927999以前の製品）
- NIKKOR-S Auto 5cm f/2（50mm f/2）
- NIKKOR-Q Auto 13.5cm f/3.5（135mm f/3.5）（No.752999以前の製品）
- Micro-NIKKOR 5.5cm f/3.5
- Medical-NIKKOR Auto 200mm f/5.6
- Auto NIKKOR Telephoto-Zoom 85-250mm f/4-4.5
- Auto NIKKOR Telephoto-Zoom 200-600mm f/9.5-10.5

株式会社 **ニコン**

株式会社 **ニコン イメージング ジャパン**

© 2018 Nikon Corporation